

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事務所の見える位置に理念を掲げ概ね把握しており実践出来る様に努めている。			継続して実践していく。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	5年ぶりキャンパスツアーとして、実際に職員・入居者さんが大学へ行き、大学生と入居者がカフェや講義、大学生活を体験し交流を深めた。年1回程度の為、充分とは言えない。	継続して実施していければ良いですね。また、左記以外でも交流できる機会が出来ればと思います。		現状、地域交流としてはお誘い受けたお祭り等への参加、町内会への働きかけを行交流の機会を増やしていければと考える。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議内で、概ね取り組み報告が出来ている。	レジメを通して、利用者の概要や行事報告や事故報告されており、様子が良くわかる。		今後をより利用者さんの状態が分かる様に進めていける様に努めます。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議議事録を定期的にお送りしている程度である。	議事録を送ってもらっているので、現状が認識できている。		地域との関りを持つと努めている。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勉強会を通して、身体拘束について学び、各人が身体拘束をしないよう研鑽を深めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も勉強会の際に職員自身が言動を振り返る機会として活用しより良く理解を深めてケアに取り組めるようにしたい。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	オンライン研修等で学びを深め些細な利用者の身体状況の変化について情報の共有、報告をおこない懸念事項に関して注意し合える様に努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	左記に加えて、些細な変化に気づいた時には、報告書を記入して、注意喚起を促し、情報共有の為に各ユニットに書面の回覧している。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内部研修等で、学んでいるが、あまり活用する機会が少ない。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護・入居相談センターと連携が図れている。			契約の段階で、介護・入居相談センター相談員よりの説明等で概ね把握されていると思われる。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部評価等のご意見等を鑑み運営に活かしている。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特にご家族様よりの要望等には、出来る得る限り添う形で考えている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	カンファレンス等、定期的に提案を聞ける機会を設けている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に職員と面談の実施により個々の意見を集約し、職場環境等の改善に努めている。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	100%ではないが、環境面に於いて少しずつでも働きやすい環境でと考えている。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の動画視聴等の研修、必要に応じての外部研修への参加にて自己研鑽を深めている。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	また、左記に加えて定期的に力量評価を実施し、個人の力量の把握に努めている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会議や法人内の勉強会などに参加。交流を図ることにより質向上に取り組んでいる。			毎月、動画視聴を通しての研修等を実施し学んでおり、その際、新たな学び意識の再確認を行っている。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の ADL が比較的に高い状態であり、暮らしにおいて出来る事を再確認、実践、共有している。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族との面会、電話や手紙を通して、関係が途切れない様になっている。	孤立して淋しい思いをされない様に引き続き支援をお願いします。		遠方のご家族以外は、概ね定期的に面会に来てくださるご家族が大半を占めておられる現状ですので孤立されているという認識はほぼありません。

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴時等、個別に関わりを持ち本人との会話から希望や思いを理解するに努めている。			入浴は、ほぼマンツーマンで関わられる唯一の機会だと認識しており、左記に記載したことの情報収集等に努めている。
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人・家族・職種と連携を図り、介護計画に反映されている。	介護計画の見直しの際には、モニタリングを実施し、ご家族等の意見を伺い反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	実際に介護計画書をお見せしたことがないので、どのように意見やアイデアを反映しているのか、ご理解頂けていない。そのあたりが今後の課題となります。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	記録・申し送り・カンレンスを通して情報の共有、実践を行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	左記以外として、日々の様子がお分かりになる様にバイタル・食事量等のチェックリストを毎月お送りしている。そうすることで、ケアプラン変更時にご意見・ご要望を頂く際の一助にしている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	限られたサービスで、画一的ではあるが、行えている			職員主導ではなく、可能な限り利用者のニーズに合わせる。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	往診医が必要であると認めた利用者に限定されるが、訪問マッサージ受けることにより、支援出来ている。近隣でのおやつ等の買い物を通して支援している。	買い物に行くことは、喜ばれると思いますので引き続き支援を続けてもらいたいと思う。		買い物は、自身で選択することが少ない機会の中で何かを選択する喜びを感じることだと思われるので、豊かな暮らしに繋がる様に継続して行きたい。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	上手く連携が図れている			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	丸太町病院等と相談員と情報交換連携を図っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	状態把握に努め、早期退院に向けて連携を図る。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明し	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会の際、毎月の手紙や電話を通して、身体状況の変化やリスク・往診医等の所見や意見を伝えるよう努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	左記を通して状況等はお知らせしているがどこまでご理解いただけているかは図りしれない。

		ながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる					
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	救命講習等を通して身に付けている。			実際にAEDを使用する機会は稀である。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	災害に対する情報やハザードマップの共有・訓練を通し身に付けている。	慌てることがない様に日頃の訓練と防災意識をもつ大切さが重要だと思います。	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	スピーチロックを意識し報告書記入やカンファレンスにて検討している。		☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	今後も声掛けに仕方に配慮し、スピーチロックとならない様に対応していく。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	自身で思いを伝える事ができる方には、可能であるが、あくまでも認知症である為、十二分に希望に添うことが出来ていない。散歩や計算ドリル等、大事にしてこられた日課を希望に応じて、声掛けを行い支援している。			今後もできる限り左記とう支援して行く。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	食事の好みは把握し、在宅時の習慣や趣向を取り入れている。食事準備や下膳・食器洗いを職員と共に可能な範囲で行っている。		☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	言語聴覚士と連携を図り、個々に合わせた食事形態・水分量を心掛けて提供するように努めている。状態に変化があった場合も連携を図り支援している。			必要以上の介助は控え、その方に相応しい対応を心掛ける。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	歯科医師や歯科衛生士と連携を図り、支援している。		☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員間で情報を共有することで排泄パターンを把握し、医療従事者と連携を図り各人に相応しい便秘予防に努める。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会議用返送書面にてのご質問、トイレ時、体制上、異性の職員が関わるがあると思います。何か配慮している点があれば教えて欲しいとの由。気遣いの言葉掛け、露出を最小限する。また、可能な限り傍を離れて羞恥心を最小限にできる様に配慮している。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時間に関しては、決まっていますが、声掛けにて入浴の有無に関して希望に応じ対応している。			上記同様、入浴時についてのご質問に対して、当然トイレの時よりも露出が多くなります。その方の羞恥心を問い鑑みて、正面にはタオルをかける等して配慮している。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	休息の必要のある利用者にしては、状況に応じて午前午後拘わらず臥床を促している			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	往診医や薬剤師と連携を図り行えている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	しっかりとマニュアルに則ったり、服薬介助している。また、状態変化時に適切に連携を図るよう努めている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者個々の趣味嗜好に楽しめるもの(風船バレー・事業所独自ゲーム・ぬり絵等)を提供している。	あくまでも認知症をお持ちであり全ての利用者さんに充分に支援できているわけではない。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホーム周辺の散歩やコロナ5類移行に伴いご希望に添う形でご本人・ご家族との外出等を支援している。	5 類に移行したことにより、制限は撤廃されているので、体調、世間の動きに問題がなければ、希望通りにして頂いている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所全体で、立替金になっている為、金銭の所持はほぼない状態。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望に応じて対応している。また、その場で取り次、かけ直して欲しいと要望があった際は、自身の携帯より返信することを支援している。			今後も希望に添う形で支援させて頂く。
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節に応じた壁紙や行事を取り入れている。居室の環境に関しても、理学療法士と連携を図りながら、自立した生活が送れるよう福祉用具も活用している。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も出来得る限り利用者個々の理解に努め居心地の良さを追求していきたい。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	思いを伝えることができない人に対して引き出せていない傾向がある。			その人の思いをくみ取り暮らしの中で実施できるように努めていきたい。
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができる	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴等を考慮し入居前の習慣に近づける努力をしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の観察と記録。医療職との共有連携において出来ている。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	起床時間や日課等今までの暮らしに近づけるよう心掛けている。			お一人お一人のリズムに合わせて取り組む。
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家具や写真等を置いている。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの物で落ち着き、安心して過ごせる様に取り組む。

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望に添えるよう努めている。	地域のふれあい祭りや地元の神幸祭など、お知らせします。		事業所としてもお誘い受けたお祭り等への参加、町内会への働きかけを行えるようにしていきたい。
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自立支援を心掛け、参加を促している。出来る人は役割を持ってもらっているが、拒否や能力的に難しい方もおられる。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会話や活動を通して笑顔を引き出すことが出来ている		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. ほぼできている D. ほとんどできていない	すこしずつ交流が持てるように進めている段階。	近隣の人にウエルカムカムボードが玄関においてあることを知らせていきたいと思います。		小規模多機能壬生さん記載分を共有させてもらっている。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員や他利用者との関係を通してより良い日々を送れていると思われる。	少しでも楽しい気持ちで過ごしてもらえたらと願っています。また、利用者に添った取り組み	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホームの職員とも良好な関係を築き、安心して日々過ごせる様に努める。